

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33 (12)	重度化や終末期に向けた方針の共有が出来ていない。	終末期の意向について把握する	本人・家族の終末期の意向について把握し、書面で残せるようにする。ターミナルについての勉強会の実施。また、法人内の特養からターミナルについて、実施内容等の情報を取り、「ターミナルの指針」の作成に努める。	12ヶ月
2	4 (3)	運営推進会議に入居者の参加はあるものの、 家族の参加が少ない	家族の出席を促していく	ホームとして運営推進会議をより有意義な会議にする為の工夫を行う。会議内容について、改めて考える。また、サービス担当者会議等での家族様とお話しする機会には、運営推進会議の参加をお願いする。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。